

フィフティだより

発行 丹波篠山市男女共同参画センター
令和4年10月21日



10月1日、男女共同参画センター「フィフティ」を市民の皆さんが立ち寄りやすい丹波篠山市民センターに開設しました！！

◆施設について◆

場 所 丹波篠山市民センター
1階(市民プラザ横)

開 館 日 火曜～日曜

開館時間 9:00～17:00

閉 館 日 月曜、祝日、年末年始

電 話 552-1511

フィフティで行う事業について

【相談】

- ①男女共同参画に関する相談
- ・子育て中で、復職や就労を考えているが不安…
 - ・起業を考えている
 - ・女性相談 など

- ②女性のための悩み相談(月1回)
- ・専門の女性相談員による予約相談(詳細は3ページ参照)

【啓発・情報発信】

- ①男女共同参画推進のための講演会・セミナーなど開催
- ・男女共同参画講演会
 - ・起業カフェ
 - ・働き方セミナー
 - ・チャレンジ相談

- ②情報紙「フィフティだより」発行
- ・年3回
 - ・市広報・ホームページなどに掲載

【市民活動支援】

女性委員会の市政参画・提言

女性に対する暴力をなくす運動

11月12日(土)から25日(金)までの2週間は、女性に対する暴力をなくす運動週間です。発祥はアメリカで、日本でも年々拡大してきている運動です。

内閣府が提唱する本年度の運動は「性暴力を、なくそう」をテーマに取り上げています。性犯罪・性暴力の根絶に向けて運動が展開されます。

本年度は、成年年齢の引き下げに伴い、特に若年層へのAV出演強要の根絶や性被害防止の啓発に力を入れています。

また、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで全国各地では「パープル・ライトアップ」が実施されます。

丹波篠山市でも、この期間に市役所をライトアップします。

性暴力・性犯罪被害者のためのワンストップ支援は、ひょうご性被害ケアセンター078-3677874(ナヤマナシ)です。



まずは、話してみませんか？



男女共同参画審議会を開催

第1回男女共同参画審議会を8月4日に開催し、正副会長の選出、今年度の男女共同参画事業や、センターの開設、女性活躍のためのニーズ把握と啓発のための「事業所意識調査」について審議いただきました。会長は本庄賀寿美さん、副会長には五十山田潤さんを選出しました。

第11期女性委員会

8月19日、第11期女性委員会が始まりました。

女性委員会(委員長 畑弘恵さんの職務は、女性の問題や市政への提言、男女共同参画社会実現に向けての啓発です。

今期は5人の皆さんにお世話になります。これまで市政についてさまざまな提言をいただけてきました。ごみ減量化の啓発で「雑がみ回収袋の配布」や「市民センターの利活用」「気軽に立ち寄れる男女共同参画センター」などです。提言を受けて、すぐに実施可能なものは各担当課で実施していきます。

市民センターの駐車場が狭いので広げてほしいという提案に

市内事業所へ意識調査を実施しました

市内約150社に男女共同参画や女性活躍についての意識調査を実施しました。結果は次号および広報「丹波篠山」に掲載します。



男女共同参画センター職員紹介

- ◆職員
- ・山鳥里美
- ・畑知佳
- ・兼子香緒里(相談員)
- ・小島賀子(相談員)



ついでには一部広げる計画を立てています。

これから、市長への提言に向けて、2年間、調査・研究を進めていただきます。

周りも自分も会社も幸せになれる働き方改革



令和4年8月30日、丹波篠山市民センターで第1回男女共同参画研修会「イクボスってどんなボス？」を開催し、約70人の市民の方にご参加いただきました。

日々の暮らしの中では、今もなお「男は外で働き、女は家庭を守る」というような、性別による固定的な役割意識が残っているのが現状です。

「イクボス」という言葉を聞かれたことはあるでしょうか。それは、職場でも共に働くメンバーの「ワーク・ライフ・バランス」を応援しながら、組織の結果も出しつつ、自身も仕

事と私生活を楽しむことができる上司のことです。

イクボスを推進している「NPO法人ファザーリング・ジャパン」のメンバーで、オフィス「hint link」代表の講師模本千里さんから、そんなイクボスになれる方法についてご講演いただきました。

模本さんがお話しされた、「女性の出産は、全治3カ月のけがと変わらないほど体への負担があること」や、また、「産後1年以内に死亡した母親の死因の1位が自殺であり、その原因は『産後うつ』であること」を聞き、衝撃を受けました。

産後うつを防ぐには、産後2週間から1カ月の間に、男性が育児休暇を取り、妻が睡眠や休養を取れる時間を作ることが効果的であり、男性も子どもができたときから「手伝う」という感覚ではなく、ともに子育てしていく主体なのだということを聞いて、あらためて男性の育児休暇の大切さを学ぶことができました。

また、育児だけでなく、親族のケアのために離職してしまったり、いわゆる「介護離職」をする人は、年間10万人ともいわれています。「望まない介護離職はさせない」のもイクボスの考え方です。

そのためには、「ワーク・ライフ・バランスを進め、働く人たちの意識を変える」「新世代の管理職「イクボス」が必要であると感じました。参加者アンケートでは、「もっと若い時に聞きたかった」「人との繋がりを大切にしていきたい」などの感想があり、好評をいただきました。



コラム 産後うつ

新たな命の誕生の裏で、母親たちに何が起こっているのでしょうか。

産後うつの発症は、産後、ホルモンバランスの関係から体調や生活リズムが大きく変化することなどで起きるとされています。発症のピークは、産後2週間から1カ月までの時期で、10人に1人が経験するといわれ、主な症状は、不眠、食欲低下、また、感情の喪失や自責の念が現れることもあります。

この時期に、父親が育児に関わり当事者意識を持ち、育児の苦労・幸せを共有できれば、母親が追いつめられることは減るはずです。

令和4年10月から「出生時育児休業・分割取得」いわゆる「産後パパ育休」が義務化されました。「育休のハードルがまだ高い」という人は、産後に1週間でも2週間でも、有休を使って育児に関わること、それなら多くの人ができるのではないのでしょうか。



フェミニストカウンセリング協会による

女性のための悩み相談

家庭内での夫婦関係や親子関係、職場での人間関係がしんどい…。なんとなく生きづらい、自分に自信がない…ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

あなたが抱えるさまざまな悩みを女性の専門相談員(女性フェミニストカウンセラー)がサポートし、こころの整理をお手伝いします。

相談日

11月24日(木)

12月22日(木)

令和5年
1月26日(木)

令和5年
1月28日(土)

令和5年
2月16日(木)

令和5年
3月23日(木)

※相談日は予定です。

①10:00 ~ 10:50

②11:00 ~ 11:50

③13:00 ~ 13:50

相談方法 面接面談、電話相談

相談員 女性のフェミニストカウンセラー
(NPO法人フェミニストカウンセリング神戸)

相談料 無料

対象 丹波篠山市内在住、在勤、在学の女性

申し込み 先着順で事前申し込みです。空きがあれば当日受け付けも可

※一時保育はありません。

申し込み先

丹波篠山市男女共同参画センター

☎552-1511

時間 9:00 ~ 17:00

休館日 月曜日

フェミニストカウンセリングとは？

女性が1人の人間として、女性として生き生きと暮らしていけることを願い、女性の心理的問題の現状や社会的背景を踏まえ、その問題の解決や回復を援助していくこと。女性の視点と経験に基づいた女性のためのカウンセリングです。

専門相談員は、NPO法人フェミニストカウンセリング神戸に委託しています。

守秘義務により相談の秘密は守られます。原則事前申し込みですが、空きがあれば当日受け付けも可能です。

